

令和 5 年 度

事業計画書

社会福祉法人ふくじゅの森

社会福祉法人 ふくじゆの森

特別養護老人ホーム 寛ぎの郷・和らぎの郷

令和5年度 事業計画（案）

- 1, 法人理念
- 2, 法人・施設方針
- 3, 各種計画
 - ① 法人運営計画
 - ② 施設行事計画
 - ③ 防災訓練計画及び安全衛生計画
 - ④ 地域行事関連
- 4, 入居者関連
 - ① 事故の防止
 - ② 入居者様、ご家族との信頼関係
 - ③ 自立支援サポート
 - ④ 苦情・意見等の対応
- 5, 地域社会連携
 - ① 地域交流及び連携
 - ② 職場体験の受入れ
- 6, 職員関連
 - ① 職員の能力向上
 - ② 意識改革
 - ③ 研修会

1, 法人理念

博愛奉仕

動けることは楽しいこと

我々はエンターテイナーである

私たち、ふくじゅの森の職員は次に掲げる理念のもと、全職員が一致して実践することをここに誓います。

- 一、わたくしたちは、はくあい（博愛）のこころ（精神）で入居者の方々に尽くします
- 一、わたくしたちは、ケアを必要とする方々に医療、看護、介護、リハビリ、日常生活上のサービスを統合的に提供し、自立を支援します（統合的ケアサービス施設）
- 一、わたくしたちは、家庭での生活が最良であると考え、それを施設内で実現する為に努力します（生活施設）
- 一、わたくしたちは、人生の最後まで納得のいくように利用される方のお世話をします（看取りとしての施設）
- 一、わたくしたちは、地域の人々との交流や連携を通して広く社会に開かれた施設を目指します（地域に開かれた施設）

2, 法人・施設方針

1) 法人方針

- ① 職務分掌による権限と責任の明確化
- ② 若手人材の採用と人材共育（共に育つ）の体制構築
- ③ スキルアップのための学習機会の提供と支援
- ④ 法令順守と危機管理体制の強化

2) 施設方針

- ① 職員の接遇マナー向上
- ② 居住環境の整備
- ③ 入居者様、ご家族との信頼度向上
- ④ 美味しい食事と食べる楽しみの提供、経口摂取支援

3. 各種計画

①法人運営計画

年 月	項 目	内 容
令和5年5月	第1回 理事会	議案 1.令和4年度決算報告について 2.令和4年度監査報告について 3.令和4年度事業報告について 4.定時評議員会の招集について 5.その他 報告 1.職務執行状況報告
令和5年6月	第1回 定時評議員会	報告 1.令和4年度事業報告 2.その他
令和5年12月	第2回 理事会	議案 1.令和5年度補正予算 2.職務執行状況報告
令和6年3月	第3回 理事会	議案 1.令和6年度収支予算(案) 2.令和6年度事業計画(案) 3.その他 報告 1.職務執行状況報告

②施設行事計画

年 月	行 事	内 容	備 考
令和4年4月	誕生日会	フロア毎に内容を企画	
	お花見行事	お花見弁当	
令和4年5月	誕生日会		
	おやつ行事	かしわ餅の提供	
令和4年6月	誕生日会		
令和4年7月	誕生日会		

②施設行事計画（続き）

年 月	行 事	内 容	備 考
令和4年8月	誕生日会		
	夏祭り	かき氷、西瓜の提供	
令和4年9月	誕生日会		
	敬老会	式典、祝膳の提供	
令和4年10月	誕生日会		
	ミニ運動会	軽運動・芋煮会企画	
令和4年11月	誕生日会		
令和4年12月	誕生日会		
	クリスマス行事	フロア毎にイベント企画	
令和5年1月	誕生日会		
令和5年2月	誕生日会		
	節分行事	フロア毎に豆まき行事の企画	
令和5年3月	誕生日会		
	ひな祭り行事	ひな人形作成、寿司の提供	

③防災訓練計画及び安全衛生計画

1.防災訓練

年 月	訓 練 内 容	備 考
令和5年5月	火災、地震、洪水等の対応を想定し、職員の招集、入居者様の避難誘導の実施	水平避難と垂直避難の違いを周知する
令和5年10月	夜間の想定による緊急連絡網による職員連絡、夜勤帯の職員数による災害区域外へ入居者様の避難誘導の実施	緊急連絡網の使用による伝達所要時間等の聞き取りを行う

2.安全衛生計画

年 月	内 容	備 考
令和5年6月	全職員対象の定期健康診断	
令和5年12月	夜勤職員対象の定期健康診断（2回目）	
令和5年11月	全職員対象のストレスチェック	
令和5年4月～ 令和6年3月	腰痛発症の恐れがある介護職、看護職を対象とする腰椎検査	

⑤地域行事関連

現時点で行事内容は未定であるが感染症対策緩和による行事再開を想定したものです。

年月	行事	内容	備考
令和5年6月	一斉清掃	ゴミ拾い、草刈など	
令和5年8月	地区夏祭り	盆踊りなど入居者様の参加も検討する	
令和5年10月	一斉清掃	ゴミ拾い、草刈など	
	地区民祭り	地域住民の皆様と職員の交流の場とし活用する	
令和6年3月	地区総会	施設として参加し、地域との連携姿勢を示す	

4. 入居者関連

① 事故の防止

発生した事故の報告書並びにヒヤリハット報告書を基に対処策と防止策を事故防止委員会で検討し解決を図る。

② 入居者様、ご家族との信頼関係

職員の接遇マナーを改善し、利用環境を整え入居者様との信頼度を高める。また、面会再開を想定し、ご家族の受け入れ態勢の再構築と細かい情報を積極的にお伝えし、信頼構築を図る。

③ 自立支援サポート

社会福祉援助技術を基本として、自己実践や自立支援のサポートを行う。

④ 苦情・意見等の対応

苦情や意見、トラブルに対しては、「改善の機会」と捉え窓口と関係部門は速やかに事実確認と改善対応を図る。

5、地域社会連携

① 地域交流及び連携

地域行事への参加や情報提供で地域との交流を図る。

② 職場体験の受入れ

周辺の教育機関(学校や施設)と連携し、介護の仕事における体験学習を受入れる。
また、介護専門学科などのインターンシップ受け入れに協力し、地域の事業所として就業先の認知度を高める。

6、職員関連

① 職員の能力向上

個々の職員における能力向上(スキルアップ)を目的とした学習体制の提供と評価。
職員の定期異動による対応幅の広い職員の育成。

② 意識改革

職員一人ひとりが主体的に物事を捉え、自分事として行動できる職員を育成する。
たらい回しの撲滅。

③ 研修会

職員の専門性を向上するため、外部研修への積極的な参加を進める。特にユニットリーダー研修、介護職における喀痰吸引研修の実施。